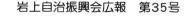
地域の発展とコミュニティの創造を目指して活動しています。

≪ 基本方針 (スローガン)≫

- ① つも・・・いつまでも続く組織でありたい。
- (7) きあいあいと・・・子どもから高齢者まで。
- かはっている・・・けど、がんばりすぎない。
- んなの岩上・・・みんながずっと住み続けたい。





〈岩上自治振興会〉	活動部会	5 ・総合企画広報部会・生涯学習健原づくり部会 ・産業環境部会・安心安全部会・人権福祉生き活き部会
	事務所	水□町新城557番地
	代表者名	竹田 久志
	電 話·FAX	0748-70-3332
	URL	http://iwagamijiti.com/
	E-mail	iwagamijitisin@ac-koka.jp
	エリア人口	2,827人1,068世帯 (令和元年8月末現在)
	区・自治会数	8 (新城・中畑・麒麟・和野・今郷) 城が丘・つつじが丘・西が瀬



岩上地区にもあるうどは食室

いろどり食堂」

ってこんなところ

滋賀県は「子ども食堂」先進県と言われています。県内には120か所。このうち 甲賀市内には17か所、水口町内には9か所(2019年7月末現在)あります。 「子ども食堂」にはそれぞれ特徴があり、対象としている人も違います。 運営主体も様々ですので、横の連携を強くし情報交換や研修・啓発活動を目的として、

市内に「子ども食堂ネットワークこうか」が立ち上がっています。

岩上地域では、昨年12月に「いろどり食堂」がオープンされています。 この食堂の運営は、和楽器集団岩上太鼓彩(いろどり)のメンバーが中心となって、岩上地域市民センターで毎月1回(火曜日の夜)開かれています。

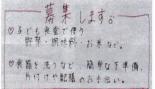
「お互いの名前と顔がわかり、コミュニケーションを大切にしていきたい」「みんなで囲むあたたかいごはんや 遊び・学びをとおして「ほっ」とできる食堂にしたい」との思いから、あえて小規模で運営されています。

食材の調達から調理・配膳、片づけ・洗い物などは太鼓のメンバーが するなど家族的な雰囲気が一つの特徴にもなっています。

「ご飯を通じて地域ぐるみで子どもを見守り育てていく垣根のない 居場所づくり」を基本に、様々な世代がつながり、困っている人を放 っておかない温かなまなざしの

地域づくりが目指すところ。

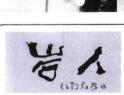
こうした「子ども食堂」の活動に 皆さんのご理解いただくとともに、 無理なくできる範囲での運営ボラン ティアや食材のご提供にご協力を お願いいたします。







甲賀市発信の子ども食堂テーマソング完成♪♪ 水口出身の手話シンガーyokkoさんとの共同制作



ゆうな 優菜さん 花岡

(新城在住、水口小学校6年生)



ピアニス







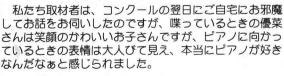
ー 2019年「こどものためのピアノフェスティバル ~ファイナル~」の最優秀賞トロフィーと優菜さん -と優菜さんの演奏

優菜さんは、3歳の時に友達に誘われてピアノ教室に行ったのがきっかけで、ピアノを弾くことが 大好きになったそうです。毎日3時間以上の練習を欠かさすことはないそうです。

> 「こどものためのピアノフェステイバル ~ファイナル~」(滋賀県大会)では、2015年 に小学生部門で「最優秀賞」、2017年からは3年連続で小学生部門「最優秀賞」を受賞され ています。

また、今年から始まった「あいの土山ピアノコンクール」では、予選通過し11月の本選に

向けて毎日猛練習を続けておられます。



今後も、練習を積み重ねて夢に向かって歩んでくださ い。そしてみんなを感動させてください。機会があれば、 岩上地域の皆さんにもぜひとも聞かせていただきたいと 感じました。





で優菜さんが「最優秀賞」、 5歳の妹の桜菜(はるな)さんは「特別賞」。 姉妹での受賞となりました。

「岩人」(いわんちゅ)のコーナーは、岩上地域にお住まいの方で、楽しい趣味や特技、貴重な体験をされた方、何かの記録などをお持ちの方などを各号でご紹介していきます。 たとえば、趣味でなんでもミニチュアにしてしまう方、大きな大会に出場した方。何かの大会で優れた成績をおさめた方。何か記録をもっておられる方 etc 自薦・他薦を問いません。ご本人に取材をさせていただいたうえで、この広報紙やフェイスブックで紹介させていただきます。



城山中学校吹奏楽部 滋賀県マーチングコンテストで「金賞」受賞! 滋賀県代表として 第47回関西マーチングコンテストに出場し「銅賞」受賞!



ミニミニ講座だより

減塩の梅干を作ろう

講師の方の丁寧な説明で3kgの梅 を漬けた。できあがりが楽しみ。





太極拳でイキイキアッフ

基本の型を教えてもらいながら、 ゆったりとした動きをすることで 心身ともにリラックス。

やさしさの輪を拡げるおりがみ

大人になってから折り紙を折ることって なかなかありませんが、集中すると無心に なってリフレッシュできた感じがしました。 そして、あらためて「おりがみ」の奥深さ に気づかされたひとときでした。



🔞 目殻を使った鉢植え

カキやサザエの貝殻に様々な植物 を植えて小さくて可愛い鉢植えづくり



数字を使った楽しい 遊びを休騒しよう!!

ナンプレです。頭をフル回転させて頑張りました。

いわがみ 子どもカーリング大会!!

ジェットローラはまっすぐ転がすのが 難しい。コツを覚えたら白熱した試合。





多年にわたり社会の発展に貢献されてきた皆様に敬意を表し、ご長寿をお祝いしようと各区では 『敬老会』が催されています。一部ではありますがその模様を紹介します。

令和になって初めての敬老会が、

議戦区 9月29日(日)草の根集会所で開催されました。 余興では、水口マジッククラブの方が披露された見事な

マジックに、会場内は出席者の皆さんの笑顔に



日本人の平均寿命は世界で第2位の84.10歳。 その中で滋賀県の男性は81.78歳で日本一長寿、 女性は87.57歳で筆4位ということです。

滋賀県民は喫煙率の低さやスポーツに親しむ人が多いこと など健康的な生活習慣の人が多いこと。またボランティア活 動も活発であることが長寿につながっているようです。

9月16日新城区の「敬老の集い」が開催されました。岩永市長も 駆けつけて頂き祝辞を頂きました。

公演では、1部琵琶演奏を「明智旭心」様が那須与一、祇園精舎を語り弾き 頂きました。2部はLa-Douxの皆さんによる大正琴の演奏

> で昭和時代の演歌を演奏頂きました。皆さんにと って懐かしい曲なので、口ずさんでいました。

3部、健康推進員さんから 「健口体操」をおしゃべりを まじえて楽しみました。

最後にお楽しみ抽選会で、 無事に終わりました。



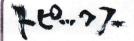


滋賀県職員の 近江地元学研修受け入れ (今郷 好日会)

滋賀県に採用されて2年目となる若手職員を対象とした研修が毎年行われています。 今年も9月6日に8名の県職員が今郷公民館に集まり、今郷区とその周辺のことにつ いての説明を受けた後、フィールドワークや区民との意見交換を通して、地域の課題 について学んでいきました。

熱心に研修に取り組む姿をみて、前途有望 な若手職員さんが、この研修で得られたこと を、これから仕事の中で活かしていただけれ ば何よりです。







岩上地域市民センターでは、毎年ツバメが巣を作って子育てに 励んでいます。今年はその巣で2回雛が生まれました。

毎日ツバメの親子を観ていても飽きることはなく心を癒してくれ ました。巣立った雛はどこへ渡るのかなア。来年まで無事に過ごして 必ずここに戻ってきてほしい。



7月のはじめ、岩上地域市民センターの西隣の畑に、



「アーティチョーク」の花が咲きました。和名は 「チョウセンアザミ」というそうです。本当にアザミのようです。

和野区 もう直ぐ見頃を迎えます! 休耕田を利用した「コスモス畑」。

今年ももうチラホラと花を咲かせて います。見頃は10月中旬~下旬。

写真には写っていませんが、今年 も暫くすると「案山子」がお目見え します。場所は、和野区と並行して 走る農免道路東寄り。



・これからの自治振興会行事予定・

11月 1日(金): 高齢者のつどい (岩上地域市民センター)

11月10日(日): 岩上ふれあい文化祭&ふれあいコンサート (岩上体育館)

12月22日(日): 世代間交流のつどい(岩上地域市民センター)

1月11日(土): ミニミニ講座まなびのつどい(岩上地域市民センター)

多くの方のご参加をお願いします。

12 発 昨年は「危険な暑さ」今年は「災 害並みの暑さ」などと言われました。また、台風もます ます大型化し想定外の被害も続出しています。この先ど うなるのか少し不安です。

いずれも地球の温暖化が原因のようです。全世界の

人々が真剣に考えないといけませんね!

今年の夏の暑さは異常でしたね。

発 行/総合企画・広報部会 令和元年 10月15日発行 第35号(2)